

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

血液内科では東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査、千葉大学医学部附属病院の承認を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	急性骨髄性白血病を対象とした全ゲノム解析による探索的研究 KSGCT1702(ctAML)付随研究 01		
1. 研究の目的と方法	本研究（KSGCT1702(ctAML)付随研究 01）は「腫瘍由来循環 DNA を用いた移植後微小残存白血病病変に関する多施設共同前方視的解析研究（KSGCT 1702）」登録症例を対象とした観察研究です。KSGCT 1702 は急性骨髄性白血病と診断され、これから骨髄破壊的前処置による骨髄移植を受ける予定の患者さんを対象として、採血で腫瘍由来循環 DNA を定期的に検査し、再発との関連を比較するとともに、この研究の結果から、病気の患者さんに最適な治療法の選択や、副作用の少ない新しい治療薬剤の開発へと発展させることを目的として行っている研究です。この研究はまだ継続中ですので、設定されていた主要および副次的評価項目はまだ評価されておられません。本研究は、KSGCT 1702 登録時点より最新の網羅的な遺伝子解析法を用いて再測定し、新たな項目を評価することを目的としています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027年10月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	急性骨髄性白血病に対して当院で治療を受けられ、KSGCT1702 研究に参加された方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	既に提供頂いている血液・骨髄液	
	(2) 試料の取得の方法	既に頂いている血液・骨髄液を用いるため、新たな試料の取得はありません	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、治療内容、検査結果（血液・骨髄検査）	
	(4) 情報の取得の方法	先行研究（KSGCT1702 研究）で取得したデータを二次利用します	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学附属病院 腫瘍・血液内科
		氏名	石井 敬人
	(2) 試料・情報の 管理責任 者	東京慈恵会医科大学附属病院 腫瘍・血液内科 横山洋紀	
(3) 共同で研究 を実施する 機関とその 責任者	東京大学医科学研究所附属病院 血液腫瘍内科 横山和明 神奈川県立がんセンター 血液内科 田中正嗣 東京女子医科大学病院 血液内科 篠原明仁 千葉大学附属病院 血液内科 塚本祥吉 千葉市立青葉病院 血液内科 永尾侑平 日本赤十字社医療センター 血液内科 佐藤広太		

	横浜市立大学附属病院 血液・リウマチ・感染症内科 萩原真紀
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	<p><b>【試料・情報のやりとりについて】</b></p> <p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：追跡可能な方法で郵送（試料）、パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付（情報）</p> <p><b>【外部委託により実施される検査について】</b></p> <p>この研究で収集・取得された試料・情報は患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、以下の会社に以下の方法で送られ、詳しく解析されます。</p> <p>提供方法：追跡可能な方法で郵送（試料）</p>
<b>【問い合わせ先】</b>	<p>機関名：千葉大学医学部附属病院 血液内科</p> <p>研究責任者：診療教授 堺田 恵美子</p> <p>窓口担当者：診療教授 堺田 恵美子</p> <p>電話番号：043（222）7171（内線 5259）</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。